

Japan DevOps and Cloud Application Platforms (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

DevOps は開発、運用、ビジネスの各組織が一体となってソフトウェアや IT サービスを継続的に提供し、企業のビジネスケイパビリティを高めていくための方法です。デジタルトランスフォーメーションの実現のためには、DevOps に取り組むことが重要となります。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan DevOps and Cloud Application Platforms (Japanese Version)」では、DevOps ソリューションに関連するソフトウェアとクラウドサービスに焦点を当て、市場動向分析、ベンダーシェア分析、市場規模予測、ユーザー動向分析を行います。2021 年ではアプリケーション開発プラットフォームの市場動向の調査を強化しています。

Markets and Subjects Analyzed

- DevOps の実践動向
- 開発者の動向
- DevOps ソフトウェア
- 開発ツール/サービス
- クラウドネイティブプラットフォーム
- コンテナインフラストラクチャ (Docker、Kubernetes)
- システム/サービス管理
- コンピューティングソフトウェア (仮想化、OS など)
- PaaS
- ローコード/ノーコード開発プラットフォーム

Core Research

- 国内 DevOps ソフトウェア市場予測
- 国内 DevOps/開発者の動向
- 国内ローコード/ノーコード開発プラットフォームの市場動向
- 国内クラウドネイティブプラットフォームの採用動向
- 国内システム/サービス管理ソフトウェア市場 予測とシェア
- 国内コンピューティングソフトウェア市場 予測とシェア
- 国内コンテナインフラストラクチャソフトウェア市場予測
- 国内アプリケーションプラットフォーム/PaaS 市場予測
- DevOps と開発者の将来動向
- IDC FutureScape: Worldwide Developers and DevOps 2021 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan DevOps and Cloud Application Platforms \(Japanese Version\)](#).

Key Questions Answered

1. 各ソフトウェア市場における市場規模と成長率はどうなっていくのか?
2. 各ソフトウェアベンダーの売上金額とシェアの動向はどうなっているのか?
3. DevOps 市場とアプリケーションプラットフォーム市場に影響を与える技術や環境要因は何か?
4. ユーザーにおけるクラウドネイティブプラットフォームの利用ニーズにどのような変化が出ているのか?
5. ユーザーの DevOps の実態はどうなっているのか?

Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

CA Technologies、IBM、NEC、オラクル、シトリックス・システムズ、シマンテック、日本ヒューレット・パッカード、日立製作所、富士通、マイクロソフト、レッドハット、ヴェムウェア、その他